

プログラム

6月21日（水）	
第1会場（大ホール）	14
6月22日（木）	
第1会場（大ホール）	15
第2会場（中ホール）	18
第3会場（大会議室）	21
6月23日（金）	
第1会場（大ホール）	25
第2会場（中ホール）	27
第3会場（大会議室）	30
第4会場（イベントホール）	33
6月22日（木）	
ポスター会場（大ホールホワイエ 2F）	35
ポスター会場（大ホールホワイエ 1F）	40

6月21日 (水) 13:40-13:45

第1会場 (大ホール)

開会式

6月21日 (水) 13:45-15:20

第1会場 (大ホール)

フラッシュトーク

6月21日 (水) 15:30-16:30

第1会場 (大ホール)

特別講演

細胞医薬の時代の到来：多能性幹細胞を材料とした汎用性T細胞製剤によるがん免疫療法の開発

【モデレーター】 木村 晋也 (佐賀大学医学部内科学講座 血液・呼吸器・腫瘍内科)

SP 細胞医薬の時代の到来：多能性幹細胞を材料とした汎用性 T 細胞製剤によるがん免疫療法の開発...48

河本 宏^{1,2}

¹京都大学 医生物学研究所

²藤田医科大学 国際再生医療センター

6月21日 (水) 16:30-17:30

第1会場 (大ホール)

基調講演

【モデレーター】 吉田 稔 (国立研究開発法人 理化学研究所)

K サリドマイドの標的 Cereblon の研究に基づく新たな抗がん剤の開発49

半田 宏

東京医科大学 未来医療研究センター

6月21日 (水) 17:40-18:30

第1会場 (大ホール)

イブニングセミナー1

ドライバー遺伝子変異陽性肺癌治療 ～がんゲノム臨床試験から基礎研究へ～

【モデレーター】 岡本 勇 (九州大学大学院医学研究院 呼吸器内科)

ES1 ドライバー遺伝子変異陽性肺癌治療 ～がんゲノム臨床試験から基礎研究へ～

荒金 尚子

佐賀大学医学部附属病院 血液・呼吸器・腫瘍内科

【共催】 アストラゼネカ株式会社

6月22日 (木) 9:00-9:30

第1会場 (大ホール)

Year in Review1

がん免疫療法のアップデート

【モデレーター】 矢野 聖二 (金沢大学呼吸器内科)

- YIR1 複合がん免疫療法の Up-To-Date54
 萩野 広和
 徳島大学病院 呼吸器・膠原病内科

6月22日 (木) 9:30-11:30

第1会場 (大ホール)

シンポジウム1

標的を射抜け! (低分子・中分子・抗体)

【モデレーター】 西尾 和人 (近畿大学医学部 ゲノム生物学教室)
 南 陽介 (国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科)

- S1-1 天然物創薬: アスパラギン合成酵素(ASNS)を射抜く56
 掛谷 秀昭
 京都大学 大学院薬学研究科
- S1-2 大腸癌浸潤先進部における 1 細胞レベルの細胞間コミュニケーションの解明56
 大里 祐樹¹、小嶋 泰弘²、坂本 毅治³、長山 聡⁴、植村 守¹、沖 英二⁵、森 正樹⁶、江口 英利¹、
 土岐 祐一郎¹、岩崎 健⁷、小田 義直⁷、柴田 龍弘⁸、鈴木 穰⁹、島村 徹平²、三森 功士¹⁰
¹大阪大学大学院医学系研究科消化器外科
²東京医科歯科大学 難治疾患研究所 バイオデータ科学研究部門
³関西医科大学 附属生命医学研究所がん生物学部門
⁴宇治徳洲会病院 消化器外科
⁵九州大学大学院 消化器・総合外科
⁶東海大学医学部
⁷九州大学病院 病理診断科・病理部
⁸東京大学医科学研究所附属ヒトゲノム解析センター
⁹東京大学大学院 新領域創生科学研究科
¹⁰九州大学病院別府病院 外科
- S1-3 急性骨髄性白血病におけるアクシオナブル変異と新規治療57
 池 成基^{1,2}、南 陽介¹
¹国立がん研究センター東病院
²国立がん研究センター先端医療開発センター
- S1-4 BCL2 ファミリー阻害による白血病治療57
 小島 研介
 高知大学医学部 血液内科
- S1-5 抗体薬物複合体(antibody-drug conjugate、ADC)による難治性腫瘍の治療戦略58
 米阪 仁雄^{1,2}
¹近畿大学医学部内科学腫瘍内科部門
²近畿大学病院ゲノム医療センター
- S1-6 がん Heterogeneity を克服する “Smart ADC” の開発58
 佐藤 和秀^{1,2,3}
¹名古屋大学大学院医学系研究科
²名古屋大学高等研究院
³最先端イメージング分析センター/医工連携ユニットフロンティア

6月22日 (木) 11:45-12:35

第1会場 (大ホール)

ランチョンセミナー1

AML治療におけるBcl-2阻害薬への期待

【モデレーター】 木村 晋也 (佐賀大学医学部 内科学講座 血液・呼吸器・腫瘍内科)

LS1 AML 治療における Bcl-2 阻害薬への期待

松村 到
近畿大学医学部 血液・膠原病内科

【共催】 アッヴィ 合同会社

6月22日 (木) 13:00-13:20

第1会場 (大ホール)

総会・鶴尾隆賞・研究奨励賞授与

6月22日 (木) 13:20-13:50

第1会場 (大ホール)

鶴尾隆賞受賞講演

【モデレーター】 吉田 稔 (国立研究開発法人 理化学研究所)

T 治療抵抗性がんを標的とした治療戦略の開発.....166

佐谷 秀行
藤田医科大学がん医療研究センター

6月22日 (木) 14:00-16:00

第1会場 (大ホール)

シンポジウム2

女性科学者シンポジウム

【モデレーター】 大谷 直子 (大阪公立大学大学院医学研究科)
後藤 典子 (金沢大学がん進展制御研究所)

S2-1 前立腺癌マウスモデルを用いたアンドロゲン受容体標的治療に対する分子および免疫応答の
評価について.....60

倉 由吏恵^{1,2}、デベラスコ マルコ^{1,2}、坂井 和子¹、西尾 和人¹
¹近畿大学 医学部 ゲノム生物学教室
²近畿大学 医学部 泌尿器科学教室

S2-2 規則的な運動はオンコメタボライト Kynurenine を減少させることで肥満誘導性肝がんの進展を
抑制する.....60

ヴ トウンフェン、山岸 良多、大谷 直子
大阪公立大学大学院医学研究科病態生理学

S2-3 細胞選択的な抗がん活性を示す新規 CDK 阻害剤 Azalamarin 4 の作用機序に関する解析61

大橋 愛美¹、福田 勉²、岡村 睦美¹、西谷 直之³、且 慎吾¹
¹(公財)がん研究会・がん化療セ・分子薬理
²長崎大・工・物質科学・有機生命化学
³岩手医科大・薬・臨床薬学・情報薬科学

S2-4 光を用いた新しいがん分子標的治療法.....61

小川 美香子
北海道大学 大学院薬学研究院

S2-5 腫瘍選択的抗 CD137 アゴニスト抗体医薬品の創製.....62
 櫻井 実香
 中外製薬株式会社 研究本部バイオ医薬研究部

S2-6 がんの酸化ストレスを標的とする化学ツールの開発と治療戦略.....62
 永澤 秀子
 岐阜薬大・薬・薬化学

6月22日 (木) 17:00-17:50 第1会場 (大ホール)

イブニングセミナー2

Mechanisms that adjust and control the T cell effector capacity

【モデレーター】 伊藤 薫樹 (岩手医科大学内科学講座 血液腫瘍内科分野)

ES2 Mechanisms that adjust and control the T cell effector capacity

Dietmar ZEHN
 Execute Director - Institute for Infection Prevention
 Full Professor - Chair of Animal Physiology and Immunology
 School of Life Sciences Weihenstephan
 and TUM School of Medicine

【共催】 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

6月22日 (木) 8:00-8:50

第2会場 (中ホール)

モーニングセミナー1

がん患者のプレジジョンメディスンにおけるAI活用の試み

【モデレーター】 渡邊 達郎 (佐賀大学医学部 創薬科学共同研究講座)

MS1 がん患者のプレジジョンメディスンにおける AI 活用の試み

横山 和明

東京大学医科学研究所附属病院 血液腫瘍内科

【共催】 ファイザー株式会社

6月22日 (木) 9:00-9:30

第2会場 (中ホール)

Year in Review2

細胞外小胞とがん

【モデレーター】 田原 栄俊 (広島大学大学院医系科学研究科)

YIR2 細胞外小胞とがん.....54

高橋 暁子^{1,2}

¹公益財団法人がん研究会 がん研究所 細胞老化研究部

²NEXT-Gankenプログラム がん細胞社会成因解明プロジェクト

6月22日 (木) 9:30-10:30

第2会場 (中ホール)

ワークショップ1

ゲノム・エピゲノム・核酸医薬

【モデレーター】 宮寺 和孝 (大鵬薬品工業株式会社 研究本部)

赤尾 幸博 (東海国立大学機構 岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科)

W1-1 急性骨髄性白血病における残存クローンの意義—クローン性造血の視点から—.....67

池 成基^{1,2}、南 陽介²

¹国立がん研究センター先端医療開発センター・TI分野

²国立がん研究センター東病院・血液腫瘍科

W1-2 成人T細胞白血病／リンパ腫に対するDNA脱メチル化剤とHDAC阻害剤の併用による抗腫瘍効果.....67

倉橋 祐樹^{1,2}、渡邊 達郎¹、山本 雄大¹、川副 和紀¹、城戸口 啓介^{1,3}、木村 晋也^{1,3}

¹佐賀大学 医学部 創薬科学共同研究講座

²大原薬品工業株式会社

³佐賀大学医学部附属病院 血液・呼吸器・腫瘍内科

W1-3 LSD1を標的とした脳腫瘍の新規治療薬の開発.....68

新城 恵子、近藤 豊

名古屋大学 大学院医学系研究科 腫瘍生物学

W1-4 miR-137-3pによる頭頸部扁平上皮がん抑制メカニズムの解明.....68

山本 佑樹、竹田 茉奈実、高橋 陵宇、田原 栄俊

広島大学大学院 医系科学研究科 細胞分子生物学

W1-5 大腸癌骨盤内再発モデルに対する化学修飾型miRNA-143の抗腫瘍効果とその分子メカニズムの検討.....69

有馬 純¹、谷口 高平¹、赤尾 幸博²、杉戸 信彦²

¹大阪医科薬科大学 一般・消化器外科

²岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科

ワークショップ3

免疫療法・抗体療法

- 【モデレーター】 照井 康仁 (埼玉医科大学病院 血液内科)
佐治 重衡 (福島県立医科大学 医学部 腫瘍内科学講座)
- W3-1 ペンブロリズマブ治療により画像的 CR を示した Lynch 症候群、転移性尿路上皮がんの 1 例72
湯浅 健
公益財団法人 がん研究会有明病院 泌尿器科
- W3-2 尿路上皮がんのペンブロリズマブ治療におけるヘモグロビン量および血小板/リンパ球比と
予後、およびその治療標的候補分子の検討72
安藤 清宏
埼玉県立がんセンター 臨床腫瘍研究所
- W3-3 IL-1 β は非小細胞肺癌細胞上の PD-L1 発現制御に関与する73
平山 藍子、堤 央乃、中西 喬之、米嶋 康臣、岩間 映二、岡本 勇
九州大学大学院医学研究院臨床医学部門呼吸器内科学分野
- W3-4 CD20 抗原発現調節因子の解析73
山中 伸太郎^{1,2}、薬師神 芳洋^{1,2}
¹愛媛大学大学院 医学系研究科 臨床腫瘍学講座
²愛媛大学医学部附属病院 腫瘍センター
- W3-5 Fibrocyte の分化制御による複合がん免疫療法への展開74
三橋 惇志¹、荻野 広和¹、ヌーイエン ナー シー¹、米田 浩人¹、矢葺 洋平¹、杉本 正道²、根東 攝²、
軒原 浩¹、西岡 安彦¹
¹徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野
²中外製薬株式会社プロダクトリサーチ部

ランチョンセミナー2

慢性リンパ性白血病の分子病態と分子標的治療薬

- 【モデレーター】 照井 康仁 (埼玉医科大学病院 血液内科)
- LS2 慢性リンパ性白血病の分子病態と分子標的治療薬
小島 研介
高知大学医学部医学科 血液内科学講座

【共催】 ヤンセンファーマ株式会社

6月22日 (木) 14:00-15:00

第2会場 (中ホール)

ワークショップ5

発がん機構・がん遺伝子・がん抑制遺伝子

【モデレーター】 馬島 哲夫 (公益財団法人がん研究会がん化学療法センター 分子生物治療研究部)
大家 基嗣 (慶應義塾大学医学部 泌尿器科)

- W5-1 マウス子宮内膜細胞の発がん過程における運命決定機構の解明.....77
筆宝 義隆、丸 喜明
千葉県がんセンター研究所
- W5-2 MYCN遺伝子座における OCT4 結合阻害は、ORF ドミナンス高値を示す RNA の発現低下を伴う
神経芽腫細胞死を誘導する77
中谷 一真^{1,2}、古樫 浩之^{1,2}、筆宝 義隆^{1,2}、末永 雄介²
¹千葉大学・医学薬学府
²千葉県がんセンター・発がん制御研究部
- W5-3 NCYM はマウス胆管がんオルガノイド発がんモデルにおいて腫瘍形成を促進する.....78
古樫 浩之^{1,2}、中谷 一真^{1,2}、筆宝 義隆^{1,2}、末永 雄介²
¹千葉大学大学院 医学薬学府
²千葉県がんセンター研究所・発がん制御研究部
- W5-4 ストレス応答キナーゼ p38 と MK2 を介した RSK-EphA2 経路の制御機構.....78
周 越¹、横山 悟¹、矢野 聖二²、櫻井 宏明¹
¹富山大学 大学院医学薬学研究部(薬学) がん細胞生物学
²金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍内科
- W5-5 成人 T 細胞白血病・リンパ腫における HTLV-1 とヒトゲノムのキメラトンラスキプットの存在と
役割.....79
勝屋 弘雄、木村 晋也
佐賀大学 医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科

6月22日 (木) 15:10-16:00

第2会場 (中ホール)

スイーツセミナー

がん免疫療法における免疫抑制性マクロファージの意義

【モデレーター】 片山 量平 (がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部)

SS がん免疫療法における免疫抑制性マクロファージの意義
菰原 義弘
熊本大学大学院生命科学研究部 細胞病理学講座

【共催】 MSD株式会社

6月22日 (木) 17:00-17:50

第2会場 (中ホール)

イブニングセミナー3

Ph+ALL治療の進歩

【モデレーター】 黒田 純也 (京都府立医科大学大学院医学研究科 血液内科学)

ES3 Ph+ALL 治療の進歩
伊藤 能清
今村総合病院 血液内科

【共催】 大塚製薬株式会社

6月22日 (木) 8:00-8:50

第3会場 (大会議室)

モーニングセミナー2

慢性リンパ性白血病、マンツル細胞リンパ腫に対する分子標的治療：基礎から臨床へ

【モデレーター】 鈴宮 淳司 (社会医療法人 駿甲会 コミュニティーホスピタル甲賀病院/島根大学)

MS2 慢性リンパ性白血病、マンツル細胞リンパ腫に対する分子標的治療：基礎から臨床へ

鈴木 律朗

島根大学医学部内科学講座 血液・腫瘍内科

【共催】 日本イーライリリー株式会社

6月22日 (木) 9:30-10:30

第3会場 (大会議室)

ワークショップ2

耐性因子・感受性因子 I

【モデレーター】 片山 量平 (公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部)
伊東 進 (昭和薬科大学薬学部 生化学研究室)

- W2-1 FLT3 阻害薬重複耐性における新規耐性機序69
片山 和浩
日本大学・薬学部・分子標的治療学研究室
- W2-2 タンキラーゼ阻害剤に耐性化した患者由来大腸がん細胞のベル型用量反応性機構70
森野 峻^{1,2}、馬島 哲夫¹、片山 量平^{2,3}、清宮 啓之^{1,2}
¹ (公財) がん研・がん化療センター・分子生物治療
² 東大・院・新領域・メディカル情報生命
³ (公財) がん研・がん化療センター・基礎
- W2-3 放線菌二次代謝物からの c-Myc 阻害小分子 SS-49 の単離と作用機作解析70
渡辺 信元¹、二村 友史¹、石川 公輔²、仙波 憲太郎^{3,4}、長田 裕之^{1,5}
¹ 理研環境資源科学研究センター化合物リソース開発研究ユニット
² バイオ産業情報化コンソーシアム
³ 早稲田大学大学院 先進理工学研究所
⁴ 福島県立医大 医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター
⁵ 静岡県立大薬学部
- W2-4 多発性骨髄腫におけるレナリドミド耐性と細胞外小胞分泌71
山元 智史^{1,2}、中山 淳¹
¹ 国立がん研究センター研究所 病態情報学ユニット
² 東京医科大学医学総合研究所 分子細胞治療研究部門
- W2-5 メラノーマの免疫抵抗性因子としての GSTA4 の役割71
早川 芳弘¹、横山 悟²
¹ 富山大学 和漢医薬学総合研究所
² 富山大学 医学薬学研究部 (薬学) がん細胞生物学

ワークショップ4

耐性因子・感受性因子 II

- 【モデレーター】 西田 升三 (近畿大学薬学部薬物治療学研究室)
山田 忠明 (京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学)
- W4-1 薬剤抵抗性非小細胞肺癌細胞の可逆性の機序解明.....74
西村 哲秀、周 末、芳賀 優弥
大阪大学大学院薬学研究科
- W4-2 EGFR 活性化による EMT 誘導を介したタモキシフェン耐性獲得機序75
武田 朋也、椿 正寛、田中 滂美、滝本 航大、西田 升三
近畿大・薬・薬物治療学
- W4-3 EGFR 遺伝子変異陽性肺癌で TP53-GOF 変異は TNF- α /NF- κ B 経路の活性化を介し早期の EGFR チロシンキナーゼ阻害剤耐性化を引き起こす75
指宿 立、岩間 映二、堤 央乃、米嶋 康臣、岡本 勇
九州大学医学大学院 呼吸器内科学分野
- W4-4 DNA 損傷は SRC-STAT1 を介して腫瘍免疫原性を増強する76
鈴木 悠里、周 越、櫻井 宏明、横山 悟
富山大学 学術研究部 薬学・和漢系 がん細胞生物学研究室
- W4-5 抗癌剤耐性膀胱癌で発現が亢進する Integrin-linked kinase(ILK)を標的とした新規治療薬の開発76
村瀬 寛倫、松尾 洋一、傳田 悠貴、野々山 敬介、加藤 知克、林 祐一、今藤 裕之、齊藤 健太、森本 守、小川 了、高橋 広城、三井 章、木村 昌弘、瀧口 修司
名古屋市立大学 大学院医学研究科 消化器外科学

ランチョンセミナー3

基礎から考えるがん免疫療法 Now& Future - 臓器・遺伝子変異特異性からがん免疫プレシジョン医療を考える -

- 【モデレーター】 三森 功士 (九州大学病院別府病院 外科)
- LS3 基礎から考えるがん免疫療法 Now& Future - 臓器・遺伝子変異特異性からがん免疫プレシジョン医療を考える -
西川 博嘉
1名古屋大学大学院医学系研究科 微生物・免疫学講座 分子細胞免疫学
2国立がん研究センター 研究所 腫瘍免疫研究分野 / 先端医療開発センター 免疫トランスレーショナル
リサーチ分野

【共催】 中外製薬株式会社

ワークショップ6

分子診断・ゲノム診断にもとづく個別化医療

【モデレーター】 湯浅 健 (公益財団法人がん研究会有明病院泌尿器科)

高橋 俊二 (公益財団法人がん研究会有明病院 総合腫瘍科、ゲノム診療部)

- W6-1 KIR/HLA 遺伝子多型解析により CML 患者における TFR 達成を予測することができる：
POKSTIC 試験より79
嬉野 博志¹、蒲池 和晴²、城戸口 啓介²、木村 晋也²
¹広島大学 原爆放射線医科学研究所
²佐賀大学 血液腫瘍内科
- W6-2 膀胱がんバイオマーカーとしての EphA2 プロセッシング断片の病理解析80
越川 直彦¹、宮城 洋平²
¹東京工業大学 生命理工学院
²神奈川県立がんセンター臨床研究所
- W6-3 alectinib 難治性 ALK 陽性肺癌に対する alectinib bevacizumab 併用第 II 相試験に於ける
リキッドバイオプシー研究80
西尾 和人、坂井 和子
近畿大学医学部ゲノム生物学
- W6-4 EGFR 変異陽性切除可能肺癌における ctDNA の有用性81
村瀬 裕哉、木場 隼人、丹保 裕一、矢野 聖二
金沢大学附属病院呼吸器内科
- W6-5 ヒートマップ解析—がんゲノムプロファイリング検査のためのパスウェイスコアリングシステム81
中島 千穂¹、佐藤 明美²、勝屋 弘雄³、荒金 尚子³
¹佐賀大学医学部附属病院 がんセンター
²佐賀大学医学部 臨床検査医学講座
³佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科

ワークショップ7

がん代謝・細胞老化

【モデレーター】 曾我 朋義 (慶應義塾大学 先端生命科学研究所)

川田 学 (公益財団法人微生物化学研究会 微生物化学研究所 第1生物活性研究部)

- W7-1 栄養ストレス環境で高発現するがん特異的代謝遺伝子の発現メカニズムの解明82
小野寺 威文¹、大庭 俊一¹、百瀬 功¹、川田 学²
¹(公財)微生物化学研究会 微生物化学研究所 沼津支所
²(公財)微生物化学研究会 微生物化学研究所 第1生物活性研究部
- W7-2 ヒト結腸がん細胞株の上皮間様転換に伴うグルタミナーゼ阻害剤高感受性と ATF4 の発現低下82
加藤 優、近藤 慎吾、杉本 芳一
慶應義塾大学 薬学部 化学療法学講座
- W7-3 膀胱がん細胞における老化制御因子 PRPF19 の機能解析83
高橋 陵宇
広島大・医院 (薬) ・細胞分子生物学
- W7-4 IL-33 による NASH 関連肝がん促進機構の解明83
山岸 良多、大谷 直子
大阪公立大学大学院医学研究科病態生理学

ワークショップ8

がん幹細胞・不均一性

【モデレーター】 井上 正宏 (京都大学大学院医学研究科 クリニカルバイオリソース研究開発講座)
津田 真寿美 (北海道大学大学院医学研究院 腫瘍病理学教室)

- W8-1 アルデヒド脱水素酵素 ALDH1A3 による胃がん細胞の in vivo 腫瘍増殖と小分子阻害剤による
ターゲティング84
馬島 哲夫¹、李 珍^{1,2}、中村 彩音^{1,3}、清宮 啓之^{1,2,3}
¹(公財)がん研・がん化療セ・分子生物治療
²東大・院・新領域・メディカル情報生命
³明治薬科大・院・生命創薬科学
- W8-2 BET 阻害剤による胃がん ALDH1A3 陽性 drug-tolerant persister 細胞の標的化84
李 珍^{1,2}、馬島 哲夫¹、清宮 啓之^{1,2}
¹(公財)がん研究会 がん化学療法センター 分子生物治療研究部
²東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻
- W8-3 がん細胞のスフェロイド形成に対する collagen VI の効果と阻害剤の探索85
立田 大輔¹、雨宮 昌秀¹、吉田 潤次郎¹、大石 智一^{1,2}、川田 学¹
¹微生物化学研究所 第1生物活性研究部
²微生物化学研究所 沼津支所
- W8-4 非浸潤性乳管がんの不均一性評価と” DCIS to IDC 仮説” の検証85
中山 淳
国立がん研究センター研究所 病態情報学ユニット
- W8-5 膠芽腫幹細胞を選択的に傷害する新規 miR 依存ゲノム編集アデノ随伴ウイルスの作製86
近藤 亨
北海道大学 遺伝子病制御研究所 幹細胞生物学分野

6月23日 (金) 9:00-9:30

第1会場 (大ホール)

Year in Review3

AIによるがん研究の臨床応用と創薬

【モデレーター】 浜本 隆二 (国立がん研究センター研究所)

YIR3 AIを活用した日本人肺がんの統合的マルチオミックス解析.....55

浅田 健^{1,2}、浜本 隆二^{1,2}

¹理研・AIPセ・がん探索医療研究チーム
²国立がん研セ・研・医療AI研究開発分野

6月23日 (金) 9:30-11:30

第1会場 (大ホール)

シンポジウム3

産学連携シンポジウム アカデミア創薬-出口戦略とその展望

【モデレーター】 秋永 士朗 (ナノキャリア株式会社)

清宮 啓之 (公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 分子生物治療研究部)

基調講演 産学連携による分子標的治療の創造と人材育成-産と学を経験して-63

芹生 卓^{1,2,3}

¹医薬品開発能力促進機構
²APCER Life Sciences
³京都薬科大学

S3-1 産学連携に向けた知財戦略と AMED の実用化支援63

南川 泰裕

日本医療研究開発機構 実用化推進部

S3-2 アカデミア創薬の臨界点と産学連携への期待64

清宮 啓之

がん研・化療セ・分子生物治療

S3-3 アカデミアでの研究とスタートアップの意義64

松本 邦夫

金沢大学 がん進展制御研究所

6月23日 (金) 11:40-12:30

第1会場 (大ホール)

ランチョンセミナー4

抗CTLA-4抗体を使用すると起きること

【モデレーター】 田中 文啓 (産業医科大学 医学部 第2外科学)

LS4 抗CTLA-4抗体を使用すると起きること

富樫 庸介

国立大学法人岡山大学学術研究院医歯薬学域 腫瘍微小環境学分野

【共催】 小野薬品工業株式会社/ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社

6月23日 (金) 12:40-13:10

第1会場 (大ホール)

会長講演

【モデレーター】 畠 清彦 (医療法人財団順和会 赤坂山王メディカルセンター予防医学センター 国際医療福祉大学医学部血液内科学)

- PL 全ての慢性骨髄性白血病患者の完治を目指して50
木村 晋也
佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科

6月23日 (金) 13:15-13:45

第1会場 (大ホール)

教育講演5

レパトア

【モデレーター】 末岡 榮三朗 (佐賀大学臨床検査医学講座)

- RS5 TCR/BCR レパトア解析の意味合いとその応用53
鈴木 隆二^{1,2}
¹(独) 国病 相模原病院 臨床研究センター 臨床免疫学研究室
²Repertoire Genesis 株式会社

6月23日 (金) 13:50-15:20

第1会場 (大ホール)

シンポジウム4

エピゲノム創薬

【モデレーター】 藤田 直也 (公益財団法人がん研究会)

鈴木 拓 (札幌医科大学 医学部 分子生物学講座)

- S4-1 抗がん剤創薬を目指したヒストンメチル化酵素 G9a 阻害剤の開発65
伊藤 昭博^{1,2}、吉田 稔²
¹東京薬科大学 生命科学部
²理研CSRS ケミカルゲノミクス研究グループ
- S4-2 BRD9 を標的とした血液がん治療65
井上 大地
神戸医療産業都市推進機構先端医療研究センター血液・腫瘍研究部
- S4-3 新規 DNA 脱メチル化薬 OR-2100 の開発66
渡邊 達郎¹、木村 晋也^{1,2}
¹佐賀大学 創薬科学共同研究講座
²佐賀大学 血液・呼吸器・腫瘍内科
- S4-4 産学連携による First-in-class 核酸エピゲノム創薬—新規 DDS 製剤によるアプローチ66
秋永 士朗
ナノキャリア(株)

6月23日 (金) 8:00-8:50

第2会場 (中ホール)

モーニングセミナー3

白血病プレジジョンメディシンと分子標的療法の最先端

【モデレーター】 薄井 紀子 (東京慈恵会医科大学 腫瘍・血液内科)

MS3 白血病プレジジョンメディシンと分子標的療法の最先端

南 陽介

国立がん研究センター東病院 血液腫瘍科

【共催】 ノバルティス ファーマ株式会社

6月23日 (金) 9:00-9:30

第2会場 (中ホール)

Year in Review4

腸内細菌とがん

【モデレーター】 木村 晋也 (佐賀大学医学部内科学講座 血液・呼吸器・腫瘍内科)

YIR4 腸内細菌とガットフレイル.....55

内藤 裕二

京都府立医科大学 大学院医学研究科 生体免疫栄養学

6月23日 (金) 9:30-10:00

第2会場 (中ホール)

教育講演1

細胞老化

【モデレーター】 芦原 英司 (京都薬科大学)

RS1 ストレス応答としての細胞老化.....51

石川 冬木

京都大学 学術研究展開センター

6月23日 (金) 10:00-10:30

第2会場 (中ホール)

教育講演2

光線力学療法(PDT)

【モデレーター】 阿部 竜也 (佐賀大学医学部 脳神経外科)

RS2 がん・脳腫瘍に対する光線力学的療法.....51

成田 善孝

国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科

6月23日 (金) 10:30-11:00

第2会場 (中ホール)

教育講演3

がんゲノム検査の現状と課題

【モデレーター】 荒金 尚子 (佐賀大学医学部附属病院 がんセンター)

RS3 がんゲノム検査の現状と課題.....52

池田 貞勝

東京医科歯科大学 がんゲノム診療科

6月23日 (金) 11:00-11:30

第2会場 (中ホール)

教育講演4

糖鎖とがん

【モデレーター】 清水 史郎 (慶應義塾大学 理工学部)

- RS4 **がんと糖鎖～糖転移酵素酵素を標的とした創薬開発～**.....52
片桐 豊雅^{1,2}
¹医薬基盤・健康・栄養研究所 医薬基盤研究所
²徳島大学先端酵素学研究所

6月23日 (金) 11:40-12:30

第2会場 (中ホール)

ランチョンセミナー5

がんゲノム診療におけるGuardant360の役割

【モデレーター】 沖 英次 (九州大学大学院 消化器・総合外科)

- LS5 **がんゲノム診療における Guardant360 の役割**
大場 彬博
国立がん研究センター中央病院 肝胆膵内科

【共催】 ガーダントヘルスジャパン株式会社

6月23日 (金) 13:15-14:15

第2会場 (中ホール)

ワークショップ11

新規治療標的・ケミカルバイオロジー I

【モデレーター】 岡本 勇 (九州大学大学院医学研究院 呼吸器内科学分野)
曾和 義広 (京都府立医科大学 教育センター)

- W11-1 **膠芽腫治療薬の創製を指向したチオフェンカルボキサミド誘導体の合成と抗腫瘍効果の評価**.....91
大田 海斗、小島 直人、中田 晋
京都薬科大学
- W11-2 **公共データベースより同定した POLD1 を標的とした悪性胸膜中皮腫細胞に対する抗腫瘍効果の検討**.....91
清水 大器、戸田 侑紀、細木 誠之、芦原 英司
京都薬科大学 病態生理学分野
- W11-3 **ケモプロテオミクスによる MEK 阻害剤の細胞死誘導抵抗性機構の解明と新規標的分子 RPS5 の発見**.....92
渡邊 元樹¹、朴 将源²、加藤 千翔³、飯泉 陽介¹、酒井 敏行⁴
¹京都府立医科大学大学院医学研究科 分子標的予防医学
²関西医科大学附属病院 がんセンター
³京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・乳腺外科
⁴京都府立医科大学大学院医学研究科 創薬医学
- W11-4 **悪性胸膜中皮腫における ATR 阻害薬と AXL 阻害薬併用治療の検討**.....92
平井 聡一¹、片山 勇輝¹、堀中 真野²、酒井 敏行²、関戸 好孝³、山田 忠明¹
¹京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学
²京都府立医科大学大学院 創薬医学
³愛知県がんセンター研究所 分子腫瘍学
- W11-5 **転移性尿路上皮癌に対するエンホルツマブベドチン療法の効果と安全性**.....93
大野 大地、藤本 直浩
産業医科大学 泌尿器科学講座

ワークショップ13

新規治療標的・ケミカルバイオロジー II

【モデレーター】 西谷 直之 (岩手医科大学薬学部 臨床薬学講座 情報薬科学分野)

川谷 誠 (国立研究開発法人 理化学研究所 環境資源科学研究センター 生命分子解析ユニット)

- W13-1 OH 基を有する抗がん物質の標的タンパク質同定法の開発95
 飯泉 陽介¹、曾和 義広¹、青野 裕一²、渡邊 元樹¹、酒井 敏行³
¹京都府立医科大学 大学院医学研究科 分子標的予防医学
²関西学院大学 大学院理工学研究科 生命医化学専攻
³京都府立医科大学 大学院医学研究科 創薬医学
- W13-2 スプライシング阻害剤は p27 mRNA の安定化を介して抗がん活性を発揮する96
 甲斐田 大輔
 富山大学 医学部
- W13-3 複合糖鎖分子 TRA-1-60 標的によるスキルス性難治癌の進展制御96
 近藤 英作¹、飯岡 英和²、高田 尚良²、齋藤 憲³
¹関西医科大学附属光免疫医学研究所腫瘍病理
²新潟大学医学部分子病理
³新潟医療福祉大学医療技術学部臨床技術学科
- W13-4 トリプルネガティブ乳癌におけるグルタミン代謝のマスターレギュレーターである RHBDL2 の
 役割解明97
 松下 洋輔、吉丸 哲郎、片桐 豊雅
 徳島大学先端酵素学研究所 ゲノム制御学分野
- W13-5 新規 BRD4/CBP/p300 マルチプロモドメイン阻害剤 CN470 を用いた小児 MLL 遺伝子関連 ALL に
 対する抗腫瘍効果の検討97
 今吉 菜月^{1,2}、戸田 侑紀²、細木 誠之²、芦原 英司²
¹京都大学医学部附属病院 薬剤部
²京都薬科大学 病態生理学分野

6月23日（金） 8:00-8:50

第3会場（大会議室）

モーニングセミナー4

基礎と臨床から紐解くこれからの進行肝細胞癌治療

【モデレーター】 杉町 圭史（九州がんセンター 肝胆膵外科）

MS4 基礎と臨床から紐解くこれからの進行肝細胞癌治療

伊藤 心二

九州大学大学院 消化器・総合外科

【共催】 エーザイ株式会社

6月23日（金） 9:30-10:30

第3会場（大会議室）

ワークショップ9

細胞死・細胞周期・DNA修復

【モデレーター】 黒田 純也（京都府立医科大学大学院医学研究科 血液内科学）

永瀬 浩喜（順天堂大学大学院医学研究科 難治性疾患診断・治療学）

W9-1 CENP-E 阻害剤は染色体の不均衡分配を誘導し小核形成と免疫応答を惹起する86

鎌田 諒、大橋 紹宏

国立がん研究センター

W9-2 KRAS G12C 変異陽性非小細胞肺癌において WEE1 阻害は sotorasib の効果を増強する87

山本 岳^{1,2}、鎌田 諒¹、大橋 紹宏¹

¹国立がん研究センター 先端医療開発センター

²北海道大学大学院医学院呼吸器内科学教室

W9-3 BRAF V600E 変異型メラノーマ細胞におけるシスチン代謝変化とフェロトシス抵抗性の解析87

野田 智幹^{1,2}、白濱 仁深¹、富田 章弘^{1,2}

¹（公財）がん研究会 がん化学療法センター ゲノム研究部

²東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻

W9-4 マクロファージと腫瘍細胞の相互作用がフェロトシス感受性に及ぼす影響解析88

芳賀 優弥

大阪大学大学院薬学研究科

W9-5 サイクリン A と YBX1 の発現連携は卵巣がん増殖を促進する88

勝地 大介¹、村上 雄一¹、河原 明彦²、柴田 智博³、松本 太一¹、小野 眞弓^{1,4}、桑野 信彦¹

¹聖マリア研究センター

²久留米大学病院 病理部

³Cedars-Sinai Medical Center 生物医科学分野

⁴聖マリア学院大学大学院 看護学研究科 創薬腫瘍科学研究部門

6月23日 (金) 10:30-11:30

第3会場 (大会議室)

ワークショップ10

キナーゼ阻害剤

【モデレーター】 嬉野 博志 (広島大学 原爆放射線医科学研究所 共同研究講座)
 巨 慎吾 (公益財団法人がん研究会がん化学療法センター 分子薬理部)

W10-1 MAPK 阻害は、成人 T 細胞白血病細胞に対するステロイド構造ククルビタシン D 誘導抗腫瘍効果と相乗効果がある。.....89

吉田 安宏¹、王 鐸²

¹産業医科大学 医学部 免疫学・寄生虫学

²産業医科大学 産業生態科学研究所 放射線衛生管理学

W10-2 あらゆる EGFR 阻害薬に耐性を示す多重変異の同定と耐性克服薬候補の発見89

片山 量平^{1,2}、内堀 健³、大原 智子¹、西尾 誠人³

¹公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部

²東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻

³公益財団法人がん研究会 がん研有明病院 呼吸器内科

W10-3 RET 融合遺伝子陽性がんにおける HER3 シグナル活性化を介した初期治療抵抗性機構の解明.....90

片山 勇輝¹、谷村 恵子¹、森本 健司¹、矢野 聖二²、堀中 真野³、酒井 敏行³、山田 忠明¹

¹京都府立医科大学大学院医学研究科 呼吸器内科学

²金沢大学医薬保健研究域医学系 呼吸器内科学

³京都府立医科大学大学院医学研究科 創薬医学

W10-4 免疫組織化学法を用いたオシメルチニブの作用部位の局在解析90

片岡 裕登、齋田 哲也

崇城大学大学院 工学研究科 応用生命科学専攻

6月23日 (金) 11:40-12:30

第3会場 (大会議室)

ランチョンセミナー6

KRAS G12C変異陽性肺癌の現在地と将来展望

【モデレーター】 洪 泰浩 (和歌山県立医科大学 バイオメディカルサイエンスセンター)

LS6 KRAS G12C 変異陽性肺癌の現在地と将来展望

衣斐 寛倫

愛知県がんセンター研究所 がん標的治療TR分野

【共催】 アムジェン株式会社

6月23日 (金) 13:15-14:15

第3会場 (大会議室)

ワークショップ12

浸潤・転移

【モデレーター】 永澤 秀子 (岐阜薬科大学)

早川 芳弘 (富山大学 和漢医薬学総合研究所 生体防御学領域)

W12-1 中心体複製関連因子 STIL の癌細胞遊走・浸潤における機能解析93

伊藤 秀明

愛知医大・医・病理

W12-2	cAMP/PKA/CREB 経路は大腸がんの幹細胞性と転移能を正に制御する94
	青木 正博 ^{1,2} 、武藤 誠 ³ 、藤下 晃章 ¹
	¹ 愛知県がんセンター研究所 がん病態生理学分野
	² 名古屋大学大学院医学系研究科 がん病態生理学分野
	³ 京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構(iACT)
W12-3	CAF によって誘導される膵がん細胞の SUSD2 はがん細胞の浸潤能の増強に寄与する94
	吉田 潤次郎 ¹ 、百瀬 功 ² 、大石 智一 ^{1,2} 、大庭 俊一 ² 、立田 大輔 ¹ 、川田 学 ¹
	¹ 微生物化学研究所 第1生物活性研究部
	² 微生物化学研究所 沼津支所・動物施設
W12-4	microRNA を中心としたエリブリンによる乳癌細胞上皮間葉転換抑制効果の検討95
	猪俣 陽介 ¹ 、有馬 純 ¹ 、谷口 高平 ²
	¹ 大阪医科薬科大学 医学部 一般・消化器外科学教室
	² 大阪医科薬科大学 Translational Research部門

6月23日 (金) 14:15-15:15

第3会場 (大会議室)

ワークショップ14

微小環境・血管新生・低酸素

【モデレーター】	近藤 科江 (東京工業大学生命理工学院)
	青木 正博 (愛知県がんセンター研究所 がん病態生理学分野)
W14-1	ガングリオシド合成を標的とした肝がん細胞増殖の抑制98
	秦 咸陽
	理研IMS 細胞機能変換技術研究チーム
W14-2	肝内胆管癌における TFR 発現が予後に及ぼす影響および薬剤感受性との関係についての検討98
	利田 賢哉、伊藤 心二
	九州大学大学院 消化器・総合外科
W14-3	肺癌における腫瘍浸潤線維細胞の走化因子とその疾患予後に及ぼす影響についての解析99
	塚崎 佑貴、三橋 惇志、尾崎 領彦、矢葺 洋平、米田 浩人、萩野 広和、西岡 安彦
	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野
W14-4	積層型 3D 共培養モデルを用いた薬剤感受性試験による in vivo での HER2 阻害剤の感受性予測99
	高橋 祐生 ^{1,2} 、横川 由麻 ^{1,2} 、内堀 健 ³ 、西尾 誠人 ³ 、片山 量平 ^{3,4} 、藤田 直也 ^{2,5}
	¹ 凸版印刷(株)・総合研究所
	² (公財)がん研・化療セ・臨床部
	³ (公財)がん研・有明病院・呼吸器内科
	⁴ (公財)がん研・化療セ・基礎研究部
	⁵ 東大・新領域・メディカル情報生命
	⁶ (公財)がん研・化療セ
W14-5	細胞外アデノシン標的による腫瘍免疫抑制微小環境の再構築について100
	デベラスコ マルコ ^{1,2} 、倉 由吏恵 ^{1,2} 、坂井 和子 ¹ 、西尾 和人 ¹
	¹ 近畿大学 医学部 ゲノム生物学教室
	² 近畿大学 医学部 泌尿器科学教室

6月23日 (金) 13:15-14:15

第4会場 (イベントホール)

ワークショップ16

希少がん・遺伝性がん

【モデレーター】 三森 功士 (九州大学病院別府病院 外科)
筆宝 義隆 (千葉県がんセンター・研究所)

- W16-1 新規クルクミンアナログを用いた悪性髄膜腫に対する薬物療法の開発.....103
寺澤 杏奈¹、柴田 浩行²
¹秋田大学 医学部 臨床腫瘍学
²秋田大学 大学院 医学系研究科 臨床腫瘍学
- W16-2 日本人集団における胸腺上皮腫瘍の遺伝子プロファイル：潜在的な治療標的を調べる探索的研究..103
嶋田 緑^{1,2}、谷口 寛和²、竹本 真之輔²、迎 寛²
¹長崎大学病院 臨床研究センター
²長崎大学病院 呼吸器内科
- W16-3 Li Fraumeni 症候群、進行期尿路上皮がんの 1 例.....104
湯浅 健
公益財団法人がん研究会有明病院泌尿器科
- W16-4 BH3 mimetic と TKI の併用療法による骨肉腫の新治療法の可能性104
高木 聡¹、小池 清恵¹、竹本 愛¹、藤田 直也²、片山 量平¹
¹(公財)がん研究会・がん化学療法センター・基礎研究部
²(公財)がん研究会・がん化学療法センター
- W16-5 消化管間質腫瘍に対する HSP90 阻害とチロシンキナーゼ併用治療の開発.....105
高橋 剛、土岐 祐一郎
大阪大学大学院 医学系研究科 消化器外科学

6月23日 (金) 14:15-15:15

第4会場 (イベントホール)

ワークショップ15

新規治療標的・ケミカルバイオロジー III

【モデレーター】 内藤 幹彦 (東京大学大学院薬学系研究科)
伊藤 薫樹 (岩手医科大学附属病院 血液腫瘍内科)

- W15-1 乳がん細胞の持続的小胞体ストレスへの適応に必須な小胞体ストレス依存的な IRE1 の小胞体-ゴルジ体間輸送機構と新規治療戦略100
内山 圭司、吉丸 哲郎、松下 洋輔、片桐 豊雅
徳島大学先端酵素学研究所ゲノム制御学分野
- W15-2 BIG3-PHB2 複合体を標的とした HER2 陽性乳がんの薬剤耐性を克服する分子内架橋型阻害ペプチド stERAP の開発.....101
吉丸 哲郎、松下 洋輔、片桐 豊雅
徳島大学 先端酵素学研究所 ゲノム制御学分野
- W15-3 BCR-ABL1、RTK 及び p53 媒介アポトーシス制御による多様な癌に対する RUNX ファミリー包括的制御戦略101
増田 達哉^{1,2}、渡部 隆義¹、巽 康年¹、尾崎 俊文¹、筆宝 義隆¹、杉山 弘³、上久保 靖彦¹
¹千葉県がんセンター研究所 発がん制御研究部
²京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻
³京都大学大学院理学研究科 化学専攻

W15-4	イマチニブ感受性および抵抗性 CML 細胞における HIF-1alpha 阻害剤による BCR-ABL1 および Met 発現抑制を介した細胞死誘導	102
	椿 正寛、武田 朋也、竹藤 帆花、滝本 航大、西田 升三 近畿大・薬・薬物治療学	
W15-5	多発性骨髄種治療薬を目指した新規 p97/VCP 阻害剤の開発	102
	藤田 美歌子 ¹ 、大塚 雅巳 ^{1,2} ¹ 熊本大学大学院 生命科学研究部 ² サイエンスファーム株式会社	

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 2F)

ポスター1

ゲノム・エピゲノム・核酸医薬

- P1-01 DNA メチル化を標的にした ALK 陽性未分化大細胞リンパ腫の治療戦略**106
川副 和紀¹、渡邊 達郎¹、吉田 奈央¹、倉橋 祐樹^{1,4}、山本 雄大^{1,2}、城戸口 啓介^{1,2}、蒲池 和晴²、嬉野 博志³、木村 晋也^{1,2}
¹佐賀大学 医学部 創薬科学共同研究講座
²佐賀大学 医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科
³広島大学 医学部 血液内科
⁴大原薬品工業株式会社
- P1-02 ヒト口腔扁平上皮癌細胞における microRNA-1260a 機能阻害による増殖抑制効果**106
白井 博之、中城 公一、徳善 紀彦、雑賀 将斗、内田 大亮
愛媛大学大学院医学系研究科口腔顎顔面外科学講座
- P1-03 新規な送達技術 RION を用いた KRAS 変異血液がんにおける化学修飾 miR143#12 の機能解析**....107
宮本 寛子¹、杉戸 信彦²、北出 幸夫¹、赤尾 幸博²
¹愛知工業大学
²岐阜大学
- P1-04 多糖核酸複合体を利用した免疫細胞への microRNA と CpG-ODN 送達による抗腫瘍免疫の活性化**.....107
隅谷 和樹¹、櫻井 和朗¹、和泉 弘人²
¹北九州市立大学
²産業医科大学
- P1-05 DNA メチル化阻害薬によるウイルス由来のマウス自然発がんに対するがん予防効果**.....108
山本 雄大^{1,2}、渡邊 達郎²、嬉野 博志³、蒲池 和晴^{1,2}、川副 和紀^{1,2}、城戸口 啓介^{1,2}、倉橋 祐樹^{2,4}、木村 晋也^{1,2}
¹佐賀大学 医学部 血液呼吸器腫瘍内科
²佐賀大学 医学部 創薬科学共同研究講座
³広島大学 医学部 血液内科
⁴大原薬品工業株式会社
- P1-06 悪性胸膜中皮腫治療に対する新規核酸医薬**.....108
竹田 茉奈実、山本 佑樹、高橋 陵宇、田原 栄俊
広島大学院医系科学

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 2F)

ポスター2

発がん機構・がん遺伝子・がん抑制遺伝子

- P2-01 TMEPAI 遺伝子欠損は Apc 遺伝子変異で生じる消化管腺腫進展を抑制する**109
内田 吉美¹、中野 なおこ¹、武藤 誠²、伊東 進¹
¹昭和薬科大学 薬学部 生化学研究室
²医学研究所北野病院
- P2-02 がん抑制遺伝子と合成致死の関係にある候補遺伝子群の同定**.....109
松本 健^{1,2}、吉田 稔^{1,2}
¹理研CSRS・ケミカルゲノミクス
²理研CSRS・創薬シード

P2-03	TGF- β /SMAD3 による ALDH1A1 の発現誘導を介した doxorubicin 耐性功能.....110
	横山 隆志 ¹ 、齋藤 正夫 ² 、宮澤 恵二 ¹
	¹ 山梨大学 大学院総合研究部 医学域 生化学講座第2教室
	² 山梨大学 医学部 総合医科学センター
P2-04	KRAS シグナルは去勢抵抗性前立腺癌の進展を促進する110
	神島 泰樹、泉 浩二、中川 竜之介、青山 周平、門本 卓、八重樫 洋、溝上 敦
	金沢大学泌尿器集学的治療学
P2-05	脂質代謝関連転写因子 SREBP1 の脱ユビキチン化によるがん悪性化制御.....111
	井上 靖道
	名古屋市立大学大学院薬学研究科細胞情報学分野

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 2F)

ポスター3

細胞死・細胞周期・DNA修復

P3-01	ジメチルフルマル酸は成人 T 細胞性白血病細胞において CBM 複合体の活性阻害を介して NF- κ B シグナルを抑制する111
	佐藤 剛、前田 峻大、伊藤 薫樹
	岩手医科大学 医学部 内科学講座 血液腫瘍内科分野
P3-02	Statins による KRAS 変異大腸がんでのオキサリプラチン殺細胞作用増強効果.....112
	滝本 航大、椿 正寛、武田 朋也、竹藤 帆花、田中 滂美、西田 升三
	近畿大・薬・薬物治療学
P3-03	新規タンパク質間相互作用阻害型 RNR 阻害剤 TAS1553 の効果予測因子 SLFN11 の同定.....112
	福嶋 浩人、上野 裕之、星野 卓哉、宮寺 和孝
	大鵬薬品工業株式会社 研究本部
P3-04	新規 RNR 阻害剤 TAS1553 は核酸アナログ薬と相乗的な併用抗腫瘍効果を示す113
	星野 卓哉、上野 裕之、宮寺 和孝
	大鵬薬品工業株式会社 研究本部
P3-05	MYCN 増幅神経芽腫細胞において、MYCN を直接標的とした DNA 損傷は ATR 阻害により増強される113
	頼 笑疑 ^{1,2} 、高取 敦志 ¹
	¹ 千葉県がんセンター 研究所 がん先進治療開発研究室
	² 千葉大学 医学薬学府
P3-06	胆管がんに対する新規カチオンリポソームの制がん効果.....114
	橋本 友也、田端 拓実、奥村 真樹、松本 陽子、市原 英明
	崇城大学 大学院 工学研究科 応用生命科学専攻
P3-07	ハイブリッドリポソームを用いた食道がんの光線力学的療法に関する基礎研究.....114
	高井 洵奈、香月 勇紀、奥村 真樹、松本 陽子、市原 英明
	崇城大学 大学院 工学研究科 応用生命科学専攻
P3-08	新しい光がん治療技術の開発に向けた細胞死誘導システムの研究.....115
	芳賀 早苗 ¹ 、森田 直樹 ² 、尾崎 倫孝 ^{1,3}
	¹ 北海道大学 大学院保健科学研究院 生体応答制御医学分野
	² 産業技術総合研究所 生命工学領域 生物プロセス研究部門
	³ 北海道大学大学院 保健科学研究院 生体分子機能イメージング部門

- P3-09 腫瘍細胞の鉄代謝を利用した Artesunate 誘導性フェロトーシスの増感.....115
 上田 陽子¹、鈴木 紀子¹、竹中 基記¹、辻 美恵子²、平山 祐²、永澤 秀子²
¹岐阜大・医・産科婦人科
²岐阜薬大・薬・薬化学

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 2F)

ポスター4

がん代謝・細胞老化

- P4-01 抗酸化システムをターゲットとした新規銀イオンクラスター Ag5 の細胞死誘導機構の解明.....116
 大橋 紹宏、鎌田 諒
 国立がん研究センター
- P4-02 エピジェネティックな改変によるがん細胞の老化誘導と細胞外小胞の変化.....116
 吉岡 正浩、川上 浩良
 東京都立大学 都市環境科学研究科 環境応用化学域
- P4-03 p53 変異体を標的とする新規治療戦略の開発.....117
 西村 耕太郎、井上 大地
 神戸医療産業都市推進機構 血液・腫瘍研究部
- P4-04 急性骨髄性白血病に対する OR-2100 と venetoclax の経口剤併用療法.....117
 蒲池 和晴^{1,2}、嬉野 博志^{1,3}、城戸口 啓介^{1,4}、川副 和紀^{1,4}、山本 雄大¹、倉橋 祐樹^{1,4}、渡邊 達郎⁴、木村 晋也^{1,4}
¹佐賀大学医学部 血液・呼吸器・腫瘍内科
²唐津赤十字病院
³広島大学 血液腫瘍内科
⁴佐賀大学医学部 創薬科学共同研究講座

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 2F)

ポスター5

がん幹細胞・不均一性

- P5-01 異なる増殖運命と薬物感受性をもつ大腸癌細胞亜集団の解析.....118
 コッポ ロベルト、井上 正宏
 京大医・CLバイオリソース研究開発講座
- P5-02 ハイドロゲルによる幹細胞性誘導を用いて同定した CXCR4 の髄膜腫における病理学的、生物学的役割の探索.....118
 小田 義崇¹、津田 真寿美^{1,2}、田中 伸哉^{1,2}
¹北海道大学 大学院医学研究院 腫瘍病理学教室
²北海道大学 化学反応創成研究拠点 (WPI-ICReDD)
- P5-03 CD44 発現陽性 食道扁平上皮癌細胞を治療標的とした放射線治療法の開発.....119
 本村 有史¹、増田 隆明²、三森 功士²
¹九州大学病院 別府病院 放射線科
²九州大学病院 別府病院 外科
- P5-04 腫瘍内不均一性を司る ROR1 高発現 Tumor-initiating cell を基軸とした大腸がんにおけるがん進展機構の解明.....119
 山崎 昌哉
 熊本大学 大学院生命科学研究部 病態生化学講座

P5-05	胃癌 drug-tolerant persister 細胞の形成過程における経時的遺伝子発現変動120
	中村 彩音 ^{1,2} 、馬島 哲夫 ¹ 、李 珍 ^{1,3} 、清宮 啓之 ^{1,2,3}
	¹ がん研・化療セ・分子生物治療
	² 明治薬科大・院・生命創薬科学
	³ 東大・院・新領域・メディカル情報生命

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 2F)

ポスター6

微小環境・血管新生・低酸素

P6-01	非小細胞肺癌において Caspase-4 は NF-κB 経路を介して血管新生を促進する120
	千葉 要祐、矢寺 和博
	産業医科大学医学部呼吸器内科学
P6-02	ヒト乳がん T47D 細胞において angulin-1/LSR は血管擬態を抑制する121
	吉岡 佑馬、中島 みなみ、森 研人、清水 史郎
	慶應義塾大学 理工学部 応用化学科
P6-03	頭頸部扁平上皮がんの腫瘍間質における AEBP1 の役割と治療標的としての可能性121
	岡崎 史佳 ^{1,2} 、鈴木 拓 ¹
	¹ 札幌医科大学 医学部 分子生物学講座
	² 札幌医科大学 医学部 口腔外科学講座
P6-04	低酸素環境下がん細胞に対するラクトフェリン作用の検討122
	村上 大徳、谷本 圭司
	広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発分野
P6-05	KRAS 阻害剤による HIF-1α 発現制御メカニズム122
	田中 伯享、坂本 毅治
	関西医科大学 附属生命医学研究所 がん生物学部門
P6-06	Cofilin はヒト乳がん細胞における血管擬態を促進する123
	清水 史郎、中島 みなみ、川原 遼太
	慶應義塾大学・理工学部・応用化学科

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 2F)

ポスター7

浸潤・転移

P7-01	Sorafenib による c-Kit 活性化悪性黒色腫での腫瘍増殖および転移抑制効果123
	田中 滯美、椿 正寛、武田 朋也、滝本 航大、西田 升三
	近畿大・薬・薬物治療学
P7-02	血小板-がん細胞相互作用は神経膠芽腫の増殖能や運動能を亢進する124
	ランボット サスキア ¹ 、小池 清恵 ¹ 、片山 量平 ¹ 、高木 聡 ¹
	¹ (公財) がん研究会・がん化学療法センター・基礎研究部
	² (公財) がん研究会・がん化学療法センター
P7-03	細胞運動抑制によるクマリン系化合物の転移抑制効果124
	芦原 英司、杉山 雄輝、戸田 侑紀、細木 誠之
	京都薬科大学 病態生理学分野

P7-04	乳がん細胞はミトコンドリア内 1 炭素代謝酵素 MTHFD1L を用いて肺転移を起こす125 楠木 啓主 ¹ 、本宮 綱記 ¹ 、西村 建徳 ^{1,2} 、竹内 康人 ¹ 、後藤 典子 ¹ ¹ 金沢大学 がん進展制御研究所 分子病態研究分野 ² 名古屋大学大学院 医学系研究科 腫瘍生物学
P7-05	Hippo-YAP 経路を介した肺がんの転移機序の解明125 富田 佳那、椿 正寛、武田 朋也、田中 滂美、滝本 航大、西田 升三 近畿大・薬・薬物治療学
P7-06	ヒト口腔扁平上皮癌細胞に対する microRNA-375 の遊走能阻害効果126 雑賀 将斗、中城 公一、徳善 紀彦、白井 博之、内田 大亮 愛媛大学大学院医学系研究科口腔顎顔面外科学講座
P7-07	TGF-β シグナルの下流を標的とした新規上皮間葉転換阻害剤の機能解析126 当真 嗣雅 ¹ 、藤田 美歌子 ¹ 、大塚 雅巳 ^{1,2} ¹ 熊本大学大学院 生命科学研究部 ² サイエンスファーム株式会社

ポスター8

新規治療標的・ケミカルバイオロジー

- P8-01 葉酸修飾シクロデキストリンはオートファジー細胞死を介して強力な抗腫瘍作用を示す**127
 星子 亨幹¹、久保田 寧^{1,2}、木村 晋也^{1,3}
¹佐賀大学医学部 血液・腫瘍内科
²埼玉医科大学 埼玉医療センター 輸血医学・細胞治療部
³佐賀大学医学部 創薬・生物医科学
- P8-02 新規 DHODH 阻害剤 NPD723 の構造活性相関解析**127
 川谷 誠^{1,2}、青野 晴美²、室井 誠^{1,2}、大石 智一³、大庭 俊一³、川田 学³、且 慎吾⁴、堂前 直¹、
 長田 裕之^{2,5}
¹理研CSRS 生命分子解析ユニット
²理研CSRS 化合物リソース開発研究ユニット
³微生物化学研究所 沼津支所
⁴がん研究会 がん化学療法センター 分子薬理部
⁵静岡県立大学 薬学部
- P8-03 安定性の向上を志向したデコイ核酸型 PROTAC の開発**128
 永沼 美弥子^{1,4}、大岡 伸通²、内藤 幹彦³、出水 庸介^{1,4}
¹横浜市立大学大学院 生命医科学研究科
²国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部
³東京大学大学院 薬学系研究科
⁴国立医薬品食品衛生研究所 有機化学部
- P8-04 がん特異的分子の光不活性化を作用機序とする分子標的型光線力学療法**128
 三浦 一輝、中村 浩之
 東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究所
- P8-05 コノフィリンおよび標的分子 ARL6ip1 ノックアウトによるヒト大腸がん細胞の in vivo 増殖抑制**129
 Yinzhi Lin^{1,2}、伊藤 秀明³、梅澤 一夫¹
¹愛知医科大学医学部分子標的医薬寄附講座
²愛知医科大学医学部感染・免疫学講座
³愛知医科大学医学部病理学講座
- P8-06 LPAR1 を標的とした神経膠芽腫の新治療法開発の可能性**129
 小池 清恵¹、高木 聡¹、竹本 愛¹、藤田 直也²、片山 量平¹
¹公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部
²公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター
- P8-07 タンパク質間相互作用の可視化手法を用いたチロシンキナーゼアッセイ**130
 深澤 秀輔
 国立感染症研究所 品質保証・管理部
- P8-08 Perifosine は PIK3CA 変異大腸がんにおいて 5-FU 及び oxaliplatin 殺細胞作用を増強させる**130
 竹藤 帆花、椿 正寛、武田 朋也、滝本 航大、西田 升三
 近畿大・薬・薬物治療学
- P8-09 筋収縮評価デバイスを用いた新規カヘキシアモデルの構築**131
 木ト 貴之、大釜 里央
 株式会社幹細胞&デバイス研究所
- P8-10 PIKKs 安定化因子 TELO2 の機能制御による悪性ラブドイド腫瘍細胞の増殖抑制**131
 米澤 穂波、上原 至雅、西谷 直之
 岩手医科大学 薬学部

- P8-11 インドシアニングリーン含有リボソームの光線力学的療法による乳がん治療に関する基礎研究.....132
橋田 武龍、奥村 真樹、松本 陽子、市原 英明
崇城大学 大学院 工学研究科 応用生命科学専攻
- P8-12 がん免疫制御因子 CCR2 を標的とした高感度抗 CCR2 抗体の開発.....132
田中 智大、鈴木 裕之、加藤 幸成
東北大・院医・抗体創薬
- P8-13 Dimethyl fumarate は NF- κ B 阻害の阻害を介してトリプルネガティブ乳癌に対してアポトーシスを誘導する.....133
片山 翔太、椿 正寛、武田 朋也、竹藤 帆花、滝本 航大、西田 升三
近畿大・薬・薬物治療学
- P8-14 ミトコンドリア type II トポイソメラーゼを標的にした quinolone-TPP 複合体によるがん細胞の増殖抑制.....133
喬 いく銘^{1,2}、木田 裕貴^{1,2}、越川 信子¹、高取 敦志¹
¹千葉県がんセンター 研究所 がん先進治療開発研究室
²千葉大学 医学薬学府
- P8-15 併用薬スクリーニングによる glioblastoma の新規治療標的探索134
黄 天懿^{1,2}、小池 清恵¹、片山 量平^{1,2}、高木 聡¹
¹公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 基礎研究部
²東京大学 大学院新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 1F)

ポスター9

キナーゼ阻害剤

- P9-01 SAR 転移に基づく MMP-1 阻害剤の設計と実証.....134
梅寺 倅平¹、中村 浩之^{1,2}
¹東京工業大学 生命理工学院 生命理工学系
²東京工業大学 科学技術創成研究院 化学生命科学研究科
- P9-02 転移性非淡明型腎細胞癌に対する全身療法の有効性についての検討.....135
谷川 実央、水野 隆一
慶應大学病院
- P9-03 BRAF-V600E 変異がん細胞における HDAC 阻害剤感受性に対する ERK5-MAP キナーゼ経路遮断の影響.....135
西村 唯¹、岡本 りこ¹、外村 奈夕¹、福永 理己郎²、尾崎 恵一¹
¹同志社女子大学・薬学部・病態分子制御学
²大阪医科薬科大学・薬学部・生化学
- P9-04 複数の Forskolin レポーター細胞を用いたチロシンキナーゼ阻害剤のプロファイリング136
笠原 和¹、石川 公輔²、仙波 憲太郎^{1,3}
¹早稲田大学大学院 先進理工学研究科 生命医科学専攻
²バイオ産業情報化コンソーシアム
³福島県立医大 医療-産業トランスレーショナルリサーチセンター
- P9-05 分子標的治療薬アファチニブの免疫組織化学的薬物動態研究.....136
齋田 哲也、片岡 裕登
崇城大学 生物生命学部 生物生命学科
- P9-06 ALK 融合遺伝子陽性肺がんの治療効果における EGFR シグナル活性の臨床的意義137
澤田 凌、片山 勇輝、山田 忠明
京都府立医科大学大学院 医学研究科 呼吸器内科学

P9-07	トレチノインは BRAF 変異型大腸癌細胞における BRAF 阻害薬、MEK 阻害薬と抗 EGFR 抗体薬の抗腫瘍効果を増強する137
	吉田 裕也 ¹ 、高橋 雅信 ^{1,2} 、小峰 啓吾 ² 、石岡 千加史 ^{1,2}
	¹ 東北大学大学院 臨床腫瘍学分野
	² 東北大学病院 腫瘍内科
P9-08	クラス 1A PI3K 阻害による染色体転座陽性肉腫選択的細胞死誘導メカニズムの解析138
	磯山 翔 ¹ 、玉城 尚美 ¹ 、植田 幸嗣 ² 、旦 慎吾 ¹
	¹ 公益財団法人がん研究会 がん化学療法センター 分子薬理部
	² 公益財団法人がん研究会 がんプレシジョン医療研究センター

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 1F)

ポスター10

免疫療法・抗体療法

P10-01	EGFR 遺伝子変異陽性肺がん患者におけるオシメルチニブ治療後の免疫チェックポイント阻害薬と治療抵抗性蛋白発現の臨床的検討138
	森本 健司 ¹ 、東 公一 ² 、山田 忠明 ¹
	¹ 京都府立医科大学 大学院 医学研究科 呼吸器内科学
	² 久留米大学 医学部 呼吸器・神経・膠原病内科
P10-02	進行性腎細胞癌に対するニボルマブ単剤療法の治療経験139
	家田 健史、永田 政義、村元 啓仁、堀江 重郎
	順天堂大学大学院 医学研究科 泌尿器外科学講座
P10-03	IFN-γ 反応性ケモカイン産生制御機序の解明と新規複合がん免疫療法への応用139
	矢葺 洋平、三橋 惇志、Nguyen Na Thi、荻野 広和、米田 浩人、尾崎 領彦、西岡 安彦
	徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野
P10-04	がん特異的抗 podoplanin 抗体 chLpMab-2 のコアフコース除去に伴う ADCC 増強と NK 細胞活性化に関する検討140
	吉田 碧人 ¹ 、加藤 幸成 ² 、西岡 安彦 ³ 、阿部 真治 ¹
	¹ 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床薬学実務教育学分野
	² 東北大学大学院 医学系研究科 抗体創薬研究分野
	³ 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 呼吸器・膠原病内科学分野
P10-05	転移性尿路上皮がんに対するエンホルツマブ・ベドチンの初期治療経験140
	湯浅 健
	公益財団法人がん研究会有明病院泌尿器科
P10-06	転移性尿路上皮がんに対する pembrolizumab 療法における clinical biomarker141
	湯浅 健
	公益財団法人がん研究会有明病院泌尿器科

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 1F)

ポスター11

希少がん・遺伝性がん

P11-01	BRCAAnalysis 陽性例に対する PARP 阻害剤オラパリブの初期治療経験141
	湯浅 健
	公益財団法人がん研究会有明病院泌尿器科
P11-02	悪性胸膜中皮腫に対する抗 PD-1 抗体と血管新生阻害薬併用療法の意義142
	多田 陽郎、南 俊行、堀尾 大介、木島 貴志
	兵庫医科大学 医学部 呼吸器・血液内科学

ポスター12

分子診断・ゲノム診断にもとづく個別化医療

- P12-01 肺癌腫瘍における悪液質誘発因子 Growth and differentiation factor 15 発現の臨床的意義の検討**.....142
松井 遥平、山田 忠明
京都府立医科大学大学院 呼吸器内科学
- P12-02 がん個別化医療の早期社会実装を目指す！がんスフェロイド細胞を用いた薬剤感受性試験**.....143
竹村 幸敏^{1,2}、武藤 誠²
¹京ダイアグノスティクス株式会社
²京都大学大学院医学研究科
- P12-03 免疫チェックポイント阻害剤による治療を受けた進行性腎細胞がん患者におけるT細胞受容体レパトアと免疫関連有害事象の関係**.....143
小林 拓郎、池端 嘉裕、永田 政義、堀江 重郎
順天堂大学大学院医学研究科泌尿器外科学
- P12-04 日本人前立腺導管癌における遺伝子変異プロファイルの特徴**.....144
小林 裕章^{1,2}、小坂 威雄¹、西原 広史³、大家 基嗣¹
¹慶應義塾大学医学部泌尿器科学教室
²防衛医科大学校病院泌尿器科
³慶應義塾大学医学部腫瘍センターゲノム医療ユニット
- P12-05 大腸癌に対する新規分子標的治療薬 FGFR 阻害薬の感受性診断を可能にするバイオマーカーの開発**.....144
山本 健人^{1,2}、北野 翔一²、武藤 誠^{1,2}
¹医学研究所北野病院
²京都大学医学部附属病院 iACT大腸癌新個別課治療プロジェクト
- P12-06 5-アザシチジンの骨髄異形成症候群 (MDS) 治療効果に関連するバイオマーカーの探索研究**.....145
松本 太一¹、村上 雄一¹、吉田 奈央²、勝地 大介¹、桑野 信彦¹、小野 眞弓³
¹聖マリア研究センター
²聖マリア病院 血液内科
³聖マリア学院大学 大学院 看護学研究科 創薬腫瘍科学研究部門
- P12-07 転移性腎細胞癌へのニボルマブ・イピリマブ併用療法が著効した患者における治療前後のTCR レパトア解析の初期経験**.....145
池端 嘉裕、小林 拓郎、永田 政義、堀江 重郎
順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学
- P12-08 Liquid biopsy 網羅的遺伝子解析に基づく EGFR チロシンキナーゼ阻害剤効果予測因子の基礎的解析**.....146
佐藤 明美¹、中村 朝美²、中島 千穂³、岩永 健太郎⁴、井上 周⁵、荒金 尚子²
¹佐賀大学 医学部 臨床検査医学講座
²佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科
³佐賀大学医学部附属病院 がんセンター
⁴佐賀県医療センター好生館 呼吸器内科
⁵唐津赤十字病院 呼吸器内科
- P12-09 CDK12 変異を有する前立腺癌の臨床的検討**.....146
岩澤 智裕¹、小坂 威雄¹、西原 広史²、大家 基嗣¹
¹慶應義塾大学 医学部 泌尿器科学教室
²慶應義塾大学病院 腫瘍センター ゲノム医療ユニット

P12-10	miR-326 は肺腺癌において CD155 発現を制御する	147
	中西 喬之、米嶋 康臣、岩間 映二、岡本 勇 九州大学大学院医学研究院 呼吸器内科学分野	
P12-11	非小細胞肺がんの分子スクリーニングにおける高速 Idylla EGFR Mutation Test の臨床性能研究...	147
	坂井 和子、西尾 和人、デベラスコ マルコ 近畿大学 医学部 ゲノム生物学	
P12-12	当院における全がん種に対するがん遺伝子プロファイリング検査の現状.....	148
	石田 真樹、山田 忠明 京都府立医科大学附属病院呼吸器内科	

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 1F)

ポスター13

耐性因子・感受性因子

P13-01	EGFR 変異陽性肺癌の EGFR 阻害薬に対する免疫学的耐性因子の検討	148
	野口 卓郎 ^{1,3} 、木下 一郎 ^{1,2} 、秋田 弘俊 ³ ¹ 北海道大学大学院 医学研究院 腫瘍内科学教室 ² 北海道大学病院 がん遺伝子診断部 ³ 北海道大学病院 がん免疫療法研究部門	
P13-02	非小細胞肺がんにおける薬剤抵抗性細胞の細胞周期変動解析.....	149
	周 末、西村 哲秀、芳賀 優弥 大阪大学大学院薬学研究科	
P13-03	5-FU 耐性機構としてのチミジル酸合成酵素による 5-FU 活性代謝体 FdUMP の捕捉と 排除分解システムの解明.....	149
	西澤 菜々、佐藤 聡 東京理科大学 薬学部 生化学・分子生物学研究室	
P13-04	多剤耐性慢性骨髄性白血病細胞における HDAC 阻害剤耐性克服法について	150
	野口 果琳 ¹ 、外村 奈夕 ¹ 、奥平 桂一郎 ² 、尾崎 恵一 ¹ ¹ 同志社女子大学・薬学部・病態分子制御学 ² 大阪医科薬科大学・薬学部・衛生化学	
P13-05	ヒト膵臓がん細胞の gemcitabine 耐性と 5-fluorouracil 感受性化機構の解析	150
	佐藤 聡、住井 遥 東京理科大学薬学部生化学・分子生物学研究室	
P13-06	多発性骨髄腫における抗がん剤耐性に Bim 発現低下が中心的役割を果たす	151
	西田 升三、椿 正寛、武田 朋也、田中 滯美、滝本 航大 近畿大・薬・薬物治療学	

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 1F)

ポスター14

ペプチド創薬

P14-01	抗原過剰発現細胞に特異的に結合する直列三量体ナノボディの創出.....	151
	オンゴノ スワンディ、近藤 科江、門之園 哲哉 東京工業大学 生命理工学院	
P14-02	抗体誘導スクリーニング技術による抗体代替ナノボディの探索.....	152
	小川原 巧、近藤 科江、門之園 哲哉 東京工業大学 生命理工学院	

- P14-03 抗原親和性の異なるナノボディ型 CAR-T 細胞の活性化および疲弊レベル解析152
坂本 祐基、近藤 科江、門之園 哲哉
東京工業大学大学院 生命理工学院
- P14-04 CLEC-2 に結合し PDPN 誘導性の血小板凝集を阻害する中分子環状ペプチドの発見153
竹本 愛¹、高木 聡¹、藤田 直也²、片山 量平^{1,3}
¹ (公財) がん研・化療セ・基礎研究部
² (公財) がん研・化療セ
³ 東大・新領域・メディカル情報生命

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 1F)

ポスター15

タンパク質分解創薬

- P15-01 Lenalidomide 修飾直鎖型 PI ポリアミドの合成とタンパク質分解能の評価153
木田 裕貴^{1,2}、高取 敦志²、永瀬 浩喜³
¹千葉大学 大学院医学薬学府
²千葉県がんセンター 研究所 がん先進治療開発研究室
³株式会社新日本科学
- P15-02 IAP リガンドとして LCL161 を有する、腫瘍形成融合タンパク質 FGFR3-TACC3 標的 SNIPER の創出154
長 展生¹、大岡 伸通²、内藤 幹彦³
¹理化学研究所 環境資源科学研究センター 創薬化学基盤ユニット
²国立医薬品食品衛生研究所 遺伝子医薬部
³東京大学大学院薬学系研究科
- P15-03 キナーゼ阻害剤耐性を克服する新規 BCR-ABL 分解誘導剤の開発154
佐藤 和佳¹、出水 庸介²、内藤 幹彦¹
¹東京大学大学院 薬学系研究科 タンパク質分解創薬社会連携講座
²国立医薬品食品衛生研究所 有機化学部

6月22日 (木) 16:00-17:00

ポスター会場 (大ホールホワイエ 1F)

ポスター16

増殖因子・サイトカイン

- P16-01 前立腺癌リンパ節転移患者における CXCL10/CXCR3 発現155
長屋 直哉^{1,2}、永田 政義¹、堀江 重郎¹
¹順天堂大学大学院医学研究科 泌尿器外科学
²順天堂大学医学部附属静岡病院
- P16-02 遠隔臓器における HGF-MET シグナルのエンドクライン的活性制御機構と転移ニッチ形成155
佐藤 拓輝¹、矢野 聖二²、松本 邦夫¹
¹金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍動態制御研究分野
²金沢大学 がん進展制御研究所 腫瘍内科
- P16-03 Ertredin 類縁体による EGFR の非定型的飲作用誘導と ADC 活性増強効果156
渥美 園子¹、川田 学¹、澁谷 正史²、内藤 幹彦³、櫻井 宏明⁴
¹微生物化学研究所 第1生物活性研究部
²上武大学
³東京大学大学院薬学系研究科
⁴富山大学薬学部

P16-04 がん関連線維芽細胞由来の顆粒球コロニー刺激因子 GCSF は、乳がんの増殖と骨転移に寄与する156

竹内 康人¹、竹内 康人¹、村山 貴彦¹、西村 建徳¹、柏村 里沙¹、矢野 正雄²、田辺 真彦³、
石川 聡子⁴、太田 哲生⁴、多田 敬一郎⁵、池田 和博⁶、堀江 公仁子⁶、井上 聡⁶、岡本 康司⁷、
東條 有伸⁸、後藤 典子¹

¹金沢大学 がん進展制御研究所 分子病態研究分野

²南町田病院 外科

³東京大学 乳腺内分泌外科

⁴金沢大学 消化器・腫瘍・再生外科学

⁵日本大学医学部 乳腺内分泌外科学分野

⁶埼玉医科大学 ゲノム応用医学

⁷帝京大学 先端総合研究機構 健康科学研究部門

⁸東京医科歯科大学